



里山通信

『蒲沢(かばさわ)』

第28号

平成19年11月18日発行

発行責任者

里山ねっと「赤坂」

代表 和田 伸太郎



11月16日(金)川前小学校の4年生による「里山ハイキングとゴミ拾い」が予定されていましたが、11月15日から2月15日まで、蒲沢山一帯の森林の狩猟が解禁になったので、万一の事故を危惧して急遽取り止めになってしまいました(実は、平成17、18年度の2年間は、このあたり一帯は「休猟期」だったそうです)。その代わりに3、4時間目をつかって、里山ねっとの和田代表によるチェーンソーを使った彫刻作りの実演(特別授業)が行なわれました。

校庭の一角にネットが張られ、真ん中に大きな杉の丸太がすえられると、取り囲んだ子供たちも興味津々、丸太が削られ次第にフクロウの形が作られていくにつれ、その見事な技に大感激、最後にフクロウに目が入られるといっせいに拍手がおきました。また、それに並行して丸太切りや輪投げ競争も行なわれました。子供たちは、早速「ミミ」などと愛称をつけてフクロウを囲んで記念撮影、また、苦勞して輪切りにした丸太のコースターを手にして大満足の様子でした。

